

おかやしないいせき
岡谷市内遺跡
発掘調査報告書

(概 報)

平成 26 年度 広畑遺跡ほか岡谷市内発掘調査報告書



長野県岡谷市教育委員会

序

平成 26 年度、岡谷市内遺跡発掘調査及び試掘・確認発掘調査の報告書（概報）を刊行することになりました。

岡谷市は諏訪湖の北西部に位置し、天竜川の水口を有し、東に八ヶ岳、南には遠く富士山を望み、季節ごとにさまざまな姿を見ることのできる街です。後背には長地・塩嶺・西山の緑深き山々と、そこから流れ出ずる河川・湧水は豊かで、これらの恩恵を受け古来多くの人々が様々な文化を育んでまいりました。

このような自然の恵みに支えられた岡谷市では、縄文時代から中世にいたる 200 箇所以上の遺跡があり、古くから他地域との交流交通の要衝の地として栄えてきました。このような先人の足跡は後世に伝えられるべき遺産であり、市民共有の財産であります。本市では開発事業に伴う発掘調査を実施し、貴重な資料を記録に残すとともに出土品の保存と活用に努めています。

本年度は 14 件の遺跡調査を行いました。得られた成果は貴重かつ重要であり、当時の人々の生活や社会を知る上で非常に大きな役割を果たしています。これらの成果は、岡谷市民をはじめ多くの方々に広く公開してまいりたいと考えております。

報告書刊行にあたり、調査にご理解とご協力をいただきました土地所有者ならびに事業主体者の皆様に感謝申し上げます。

本書が考古学研究に活用されるのみならず、市民の皆様への郷土史に対する理解を深める一助となることを願っております。

平成 27 年 3 月

岡谷市教育委員会
教育長 岩本 博行

例 言

1. 本報告書は、岡谷市内遺跡発掘調査報告書（概報）である。
2. 事業は、国の平成 26 年度国宝重要文化財等保存整備費補助金の交付を受けて、岡谷市教育委員会が実施した。
3. 調査は、国の補助金交付を受けた岡谷市教育委員会が、平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 19 日まで実施した。整理作業は現場作業の少ない時期に行ったが、十分な整理が終了していないため概報の掲載にとどめてある。
4. 出土遺物、記録図面、写真などの資料は岡谷市教育委員会が保管している。
5. 本報告書の原稿執筆は山田武文が行い、全体の編集・作図は事務局が行った。

目 次

序

例言

目次

1. 平成 26 年度 試掘・確認発掘調査および詳細分布調査の概要 1
2. 広畑遺跡の詳細分布調査 2
3. 試掘・確認発掘調査の写真 3

報告書抄録

番号	調査期間	遺跡名	所在地	調査の理由	主な遺構・遺物	遺構遺物の時代	調査面積(m ²)
1	4.7~4.9	牛平	宇内山4709・548	特養施設建設	なし		47
2	4.10~4.11	東町田中	長地駅宮三丁目485-18	個人住宅建設	なし		6
3	4.17~4.22	榎垣外 榎垣外	長地駅一丁目4077・5	個人住宅建設	なし		10
4	6.4~6.6	中尾	川岸中一丁目2207・2	個人住宅建設	なし		5
5	6.12~6.13	榎垣外 スクモ塚	長地駅一丁目3699・1外	個人住宅建設	なし		3
6	6.17~6.18	基の畑跡址	川岸東四丁目7894・3	個人住宅建設	なし		5
7	6.27~7.15	榎垣外 スクモ塚	長地駅一丁目3087・1外	建物解体、撤除工事	独立柱穴5基 遺物なし	奈良・平安	30
8	7.30~11.28	広畑	川岸上四丁目1616・1外	詳細分布調査	小埋穴基 小穴2基 一長土器 持前部6器 土器片 11種	縄文	112
9	8.18~8.29	上向A	宇上ノ原91・1外	コンビニエンスストア建設	なし		44
10	9.8	北海戸	山下町二丁目2630・1	集合住宅建設	なし		4
11	12.15	上屋敷	長地出早三丁目5682・1	ガレージ建設	なし		4
12	12.18~19	榎垣外 金山東	長地駅宮三丁目15-1	工場建物解体	なし		9
13	12.24	榎垣外 金山東	長地駅宮三丁目3469・21外	宅地造成	なし		4
14	1.8~2.6	榎垣外 片岡町	長地片岡町二丁目2345・1	個人住宅建設	平安住居 土器片1箱	奈良・平安	28

第 1 表 平成 26 年度 試掘・確認発掘調査および詳細分布調査

1. 平成 26 年度 試掘・確認発掘調査および詳細分布調査の概要

本年度、市内周知の遺跡において農地転用、公共事業等が計画・実施され、岡谷市教育委員会が対応した件数は 8 遺跡 14 件である。調査の原因は、個人住宅建設が 6 件、宅地造成が 1 件、既存建物の解体が 2 件、その他が 4 件、ほかに詳細分布調査が 1 件である。

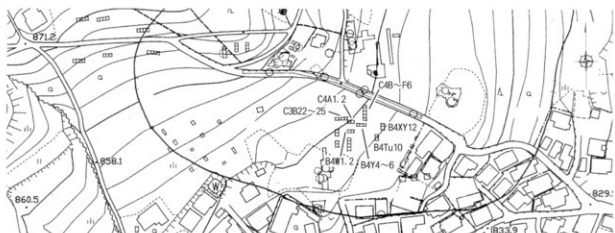
本年度の調査では、覆垣外遺跡スキモ地区において 5 基の掘建柱穴を確認した。位置的には正庁の南辺部と想定され、囲い施設や掘建建物の柱穴の可能性が考えられる。広畑遺跡では、土器を埋納した小竪穴 5 基と小穴 29 基が発見された。集落構造を知る上で重要な資料となった。



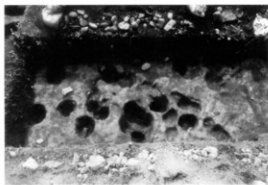
第 1 図 試掘・確認発掘調査および詳細分布調査地点 (番号は第 1 表の一覧表に同じ 1 : 40,000)

2. 広畑遺跡の詳細分布調査

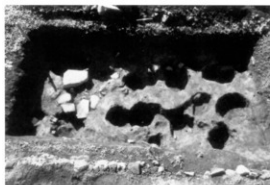
調査の場所	岡谷市川岸上四丁目 1616-1 外
調査の期間	平成 26 年 7 月 30 日～平成 26 年 11 月 28 日
調査の目的	遺跡の活用を図るための基礎資料とする
発見された遺構	縄文時代 小竪穴 5 基、小穴 29 基
発見された遺物	土器片・石片・一括土器 6・石鏃 8・石錐 1・石匙 1・サイドスクレイパー 1 不定形石器 2・打製石斧 25・磨製石斧 4・横刃形石器 3・粗製石匙 4 磨石 1・凹石 8・砥石 1



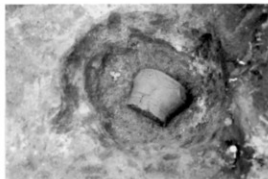
第 2 図 トレンチ位置図 (1 : 2,500)



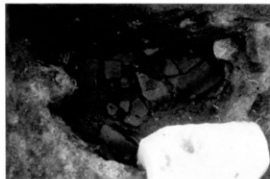
C3 B24 - 25 遺構群



C4 A1 - 2 遺構群



C4 A1 - 19P



C4 A2 - 21P

3. 平成26年度 試掘・確認発掘調査の写真



図版1 牛平遺跡



図版2 東町田中遺跡



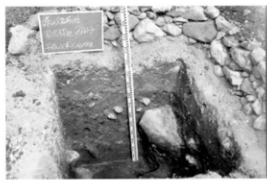
図版3 榎垣外遺跡榎垣外地区 278次調査



図版4 中尾遺跡



図版5 榎垣外遺跡スクモ塚地区 279次調査



図版6 峯の畑城址



図版7 榎垣外遺跡スクモ塚地区 280次調査



図版8 榎垣外遺跡スクモ塚地区 280次調査



図版9 上向A遺跡



図版10 上向A遺跡



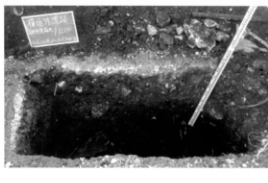
図版11 北海戸遺跡



図版12 上屋敷遺跡



図版13 榎垣外遺跡金山東地区 281次調査



図版14 榎垣外遺跡金山東地区 282次調査



図版15 榎垣外遺跡片岡町地区 283次調査



図版16 榎垣外遺跡片岡町地区 283次調査

報告書抄録

書名ふりがな	おかやしないいせきはつつちょうさほうこくしょ (がいほう)
書名	岡谷市内遺跡発掘調査報告書 (概報)
副書名	平成26年度広畑遺跡ほか岡谷市内遺跡発掘調査報告書
シリーズ名	
シリーズ番号	
編著者名	長野県岡谷市教育委員会
編集機関	長野県岡谷市教育委員会
発行機関	長野県岡谷市教育委員会
発行年月日	20150320
作成機関 ID	20204
郵便番号	394-8510
電話番号	0266-23-4811
住所	長野県岡谷市幸町8-1
所収遺跡名ふりがな	ひろはたいせき
所収遺跡名	広畑遺跡
所在地ふりがな	ながのけんおかやしかわぎしかみよんちようめ ほか
遺跡所在地	長野県岡谷市川岸上四丁目1616-1外
市町村コード	20204
遺跡番号コード	23
北緯	36° 03' 06"
東経	138° 01' 34"
調査期間	20140730~20141128
調査面積	112.0m ²
調査原因	詳細分布調査
種別	集落
主な時代	縄文時代
遺跡概要	集落-縄文-小竪穴5-土器片+石片
特記事項	縄文時代中期の土器を埋納した小竪穴を発見した。 住居跡が環状にあり、その内側に小竪穴群が展開する。